

投資事業に
活かす!
最新実務知識
習得講座

インバウンドや国内観光が復調し、次の事業環境へと進むホテル事業。
事業用不動産として、投資や再活性に導く

「賃料形態」「価値評価」「サービスクオリティ」の最新動向と今後のあり方を探る

需要増大の新たなフェーズを開くホテル事業の評価知識の習得

ホテル事業の価値・投資評価 & 賃料形態研究講座

- ◆ ホテル事業の価値評価、施設ポテンシャル見極めの変化
- ◆ 事業評価、投資判断基準のチェックポイント、賃料形態の基本とこれから
- ◆ サービスクオリティ、環境配慮の視点。これから求められるホテルとは

ご案内

ホテル事業は、観光需要の高い都市や観光地を中心にインバウンドや国内旅行が活発になり、新たな成長機会を迎えています。新たなホテル開発やオーナーチェンジ、再投資・リノベーションも動き出している状況下、投資サイドとしては、ホテル事業の「価値評価」の基本を押さえつつ、現在の投資基準をどう見ていくか、また収益分析をどのように理解していくかなどが求められています。

最新のホテル事業投資を巡る課題への対応のなかでも、特に見直しを迫られているのが「賃料」です。コロナ禍の経験やアフターコロナ市場の新たなホテル・宿泊ニーズから、今後どのような開発や運営、契約が望ましいのか。今だからこそ、その比較や検討が必須といえます。そこで本セミナーは、新たなフェーズに対応するためのホテル評価知識の習得として、ホテル事業の価値・投資評価・賃料形態について研究してまいります。ホテル事業投資、事業活性化、経営見直しを担う事業者の皆様のご参加をお待ちいたします。

開催概要

開催日時 **2024年1月25日(木) 13:00~17:00**

会場 **都市センターホテル**
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL 03-3265-8211
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 **55,000円** (1名様につき/消費税及び地方消費税を含む)
●同一申込書にて2名様以上参加の場合、
48,400円 (1名様につき/消費税及び地方消費税を含む)
※テキスト代を含む。

主催 **総合ユニコム株式会社**
Property 月刊レジャー産業 資料
東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代) FAX. 03-3563-2560

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部 (FAX.03-3564-2560) 迄ご連絡ください。

お問合せ先/総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

下記URLの弊社ホームページからもお申込みできます。
ネットでお申込み <https://www.sogo-unicom.co.jp>



左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。
FAXでお申込み ☎ **0120-05-2560** (不通時はFAX.03-3564-2560)

●お申込み方法
・【インターネットでのお申込み】弊社HPの該当セミナーのページよりお申込みください。詳細は弊社HPをご覧ください。

・【FAXでのお申込み】左記「参加申込書」にご記入後、上記FAX番号にてお申込みください。参加者宛に「参加証」/請求書/銀行振込用紙を郵送いたします。
・【開催直前や当日の申込受付】開催直前や当日でも空きがあれば受け付けます。その場合は、メールまたはFAXにて「受講案内」と「支払方法」をご連絡いたしますので、必ずメールアドレスかFAX番号の明記をお願いします。
・当日は「参加証」をご持参いただき、受付に「お名刺1枚」と共にお渡しください。

●参加費のお支払について
【インターネットでのお申込み】
・弊社HP経由でのお申込みは限り、クレジットカード決済が銀行振込かの選択が可能です。なお、クレジットカード決済はお申込み時のみ承りますのでご注意ください。銀行振込の場合は、下記FAXでのお申込みの項目をご一読ください。
・当日現金でのお支払いも可能です。お申込フォーム備考欄にその旨をご記入願います。
【FAXでのお申込み】
・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について
・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて
・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(お振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項
・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
・講演中の録音・録画・携帯電話等での通話はお断りいたします。
・講演中のPCの使用は可能ですが、使用の際には周囲へのご配慮をお願いします。
・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

参加申込書

ホテル事業の価値・投資評価& 賃料形態研究講座

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
	●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
	●ご担当者名()
TEL. ()	FAX. ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

ホテル事業の価値・投資評価&賃料形態研究講座

セミナープログラム 13:00~17:00 ※途中休憩を挟みながら進行してまいります。

講師プロフィール

1. ホテルの事業評価はどう変化しているのか

—— 投資判断、契約形態、経営上における現状・トレンド分析と今後

- 宿泊事業に関するファンダメンタルズ(現在の経済状況)
旅行動向/国内旅行者数/インバウンド市場/コロナにおける影響と回復状況/アンケート調査によるキャップレートの推移
- 最新・ホテル事業評価の視点からみたパフォーマンスの変化
(期待利回りの大きな変化)
- 新たなマーケットにおける賃貸借契約のあり方、留意点
- 新たなフェーズを開くための、ホテル事業投資のポイント
- 海外でみられるホテル事業の変化(不動産賃貸借契約条件の調整)

2. ホテル事業・価値評価の変化と収益分析の基本

- 新たなホテルマーケットのテーマ
- ホテルビジネスの事業評価の基本(不動産鑑定評価上)
- 収益分析のための指標・収益構造の基礎理解、適正数値の見方
- キャップレートと「価値曲線」の変化と読み方
- ホテルタイプ別でみた、現在(アフターコロナ)の投資価値判断
ホテルの種類および事業形態/費用等負担区分/事業収支型と賃貸型/
対象不動産の確認/価格形成要因の分析(地域要因、個別的要因)
- 評価上の留意点
事業性分析(売上、経費、FF&E)/マネジメントフィー(MCフィー)ほか

3. 価値・投資評価におけるチェックポイント

- 収支のチェックポイント/その他のポイント(ハード、オペレーション)
- ヒアリング事項の参考例(宿泊、料飲、宴会ほか)
- タイプ別にみたホテルニーズ(ビジネスホテル、シティホテル、リゾートホテル)

4. 賃料形態の基本と、現在起こっている 賃料改定交渉、今後の最適な賃料形態とは

- ホテル賃料を決定するうえで理解しておくべき基本とは
—— ホテルの賃料形態バリエーション、フィー体系
(1)MC(運営委託)
(2)賃貸借(リース)
(3)フランチャイズ(FC)
- コロナにより起こっていた賃料改定、減額交渉の現状と賃料改定時の注意点
新規賃料と継続賃料の問題点(負担可能賃料参考例)
- オーダーメイド賃貸の課題と今後の対応
建設協力金/開発リスク/定期建物賃貸借契約
- 時代に対応するホテル賃料の検討
—— 一体ホテル事業成果按分型賃料算定方式
- ホテル固定賃料と変動賃料の検討
固定賃料/段階式固定賃料/ハイブリッド型賃料/メカニカル歩合賃料

5. これから求められるホテルとは

- 世界の宿泊業界におけるSDGsの最前線
- サクラクオリティグリーンの特徴

6. 質疑応答



北村 剛史

(きたむら たけし)

株式会社日本ホテルアプライザル 代表取締役
不動産鑑定士(日本)、MAI(米国不動産鑑定士)、
CRE(米国不動産カウンセラー)
FRICS(英国ロイヤル・チャータード・サバイヤーズ
協会 フェロー/英国不動産鑑定士)
慶應義塾大学大学院システムデザインマネジ
メント博士後期課程単位取得退学

2000年:

不動産鑑定評価会社である(株)谷澤総合鑑定所
に入社、翌年不動産デューデリジェンス会社である
「(株)ティーマックス」の設立メンバーとして同社へ
出向、その後「産業再生機構」に出向し店舗不動産、
その他事業用不動産のデューデリジェンスを
担当

2006年:

「(株)谷澤総合鑑定所」及び「ケン不動産投資顧問
(株)」により設立されたホテル旅館専門の不動産鑑
定評価会社、「(株)日本ホテルアプライザル」の設立
メンバーとして移籍

2011年:

「(株)HRI(現:(株)サクラクオリティマネジメント)」を
設立し、同社代表取締役役に就任、ホテル旅館向け
品質認証基準の研究に着手

2013年:

文部科学省「国立青少年教育施設の組織・制度の
見直し等の基本調査」委員に就任

2015年:

世界のホテル評価リーディングカンパニーである
米国「HVS」の「HVS香港」と戦略的提携契約を締結、
「一般社団法人宿泊施設活性化支援機構」理事
就任

2016年:

「奈良県橿原市観光大使」、「一般社団法人観光
品質認証協会」(「観光圏整備法」に基づく全国
13観光圏に対する品質認証をサポート、
「SAKURA QUALITY」統括理事)

2017年:

「大妻女子大学」エアライン人材養成プログラム
講座講師(2017年度、2018年度)、「一般社団
体法人宿泊施設関連協会」常任理事

2019年:

国立研究開発法人国立がん研究センター宿泊施
設審査委員

書籍等:

2018年著書「宿泊施設の品質」、2016年著書
「ホテル・ダイナミクス〜個人消費時代に抑えて
おくべき新たなホテル力学〜」



● 北村 剛史 新刊ご案内 ●

サステナブルホテルのクオリティマ
ネジメント資料集
SDGsに対応した宿泊施設の品質
計画・保証・管理とマーケティング
戦略

〈付録〉
感染症拡大防止対策の検討のポイント

発刊: 2023年3月2日
定価: 99,000円(本体 90,000円)
A4版 / 104頁
発行: 総合ユニコム(株)